

別紙2 住宅性能評価の等級

品確法に基づく建替住宅の住宅性能評価の等級を、以下のとおりとする。
 なお、付帯施設（駐車場、自転車置場等）の等級については、建築基準法により確保される水準以上とする。

設計性能基準項目（住棟）

項 目		要求水準
1. 構造の安定に関すること	1-1 耐震等級 (構造躯体の倒壊等防止)	等級1
	1-2 耐震等級 (構造躯体の損傷防止)	等級1
	1-4 耐風等級 (構造躯体の倒壊等防止及び損傷防止)	等級1
	1-5 耐積雪等級 (構造躯体の倒壊等防止及び損傷防止)	等級1
2. 火災時の安全に関すること -選択項目-	2-5 耐火等級 (延焼のおそれのある部分[開口部])	等級2
	2-6 耐火等級 (延焼のおそれのある部分[開口部以外])	等級4
3. 劣化の軽減に関すること	3-1 劣化対策等級 (構造躯体等)	等級3
4. 維持管理・更新への配慮に関すること	4-2 維持管理対策等級 (共用配管)	等級2
	4-3 更新対策等級 (共用排水管)	等級1
9. 高齢者等への配慮に関すること	9-2 高齢者等配慮対策等級 (共用部分)	等級3

設計性能基準項目(各住戸)

項 目		要求水準
2. 火災時の安全に関すること	2-1 感知警報装置設置等級 (自住戸火災時)	等級4
	2-2 感知警報装置設置等級 (他住戸等火災時)	等級3
	2-3 避難安全対策(他住戸等火災時・共用廊下) 耐火等級(避難経路の隔壁の開口部)	等級2
	2-7 耐火等級 (界壁及び界床)	等級4
4. 維持管理・更新への配慮に関すること	4-1 維持管理対策等級 (専用配管)	等級2
5. 温熱環境・エネルギー消費量に関すること	5-1 断熱等性能等級	等級4
	5-2 一次エネルギー消費量等級	等級4
6. 空気環境に関すること	6-1 ホルムアルデヒド発散等級 (内装及び天井裏)	等級3
8. 音環境に関すること	8-1 重量衝撃音対策	等級2
	8-3 透過損失等級 (界壁)	等級1
	8-4 透過損失等級 (外壁開口部)	等級2
9. 高齢者等への配慮に関すること	9-1 高齢者等配慮対策等級 (専用部分)	等級3